

緊急時個別対応マニュアル

年 組 男・女 氏名 _____ アレルゲン食品 (_____)

●緊急時薬 <保管場所>

分類	薬剤名	使うべき症状	使い方
抗ヒスタミン薬		じんましん・かゆみ・紅斑	内服
ステロイド		症状が続くとき	内服
気管支拡張薬		咳・ゼイゼイ・息苦しさ	内服・吸入

●エピペン

あり <保管場所> _____ ・ 保護者所持 ・ 処方なし

●連絡先

保護者	Tel (_____)	—	氏名 (_____)	(続柄 _____)
	Tel (_____)	—	氏名 (_____)	(続柄 _____)
医療機関	Tel (_____)	—	病院名 (_____)	(医師 _____)
	Tel (_____)	—	病院名 (_____)	(医師 _____)

全身

- ぐったり
- 意識もうろう
- 尿や便をもらす
- 脈をふれにくい、不規則
- 唇や爪が青白い (_____ 時 _____ 分)

呼吸器

- のどや胸のしめつけ感
- 声がかすれる
- 犬が吠えるような咳
- 息がしにくい
- 持続する強いせき込み (_____ 時 _____ 分)
- ぜーぜーする呼吸

消化器

- 持続する強い(我慢できない)おなかの痛み
- 繰り返し吐き続ける (_____ 時 _____ 分)

顔

上記の症状が1つでもあてはまる場合

皮膚

- 数回の軽い咳 (_____ 時 _____ 分)

- 中等度のおなかの痛み
- 1~2回のおう吐
- 1~2回の下痢 (_____ 時 _____ 分)

- 顔全体の腫れ
- まぶたの腫れ (_____ 時 _____ 分)

- 強いかゆみ
- 全身に広がるじんましん
- 全身が真っ赤 (_____ 時 _____ 分)

1つでもあてはまる場合

- ① 保健室へ運ぶ(歩かせない)
- ② 緊急時薬使用
- ③ エピペン準備
- ④ 医療機関へ(救急車考慮)

_____ 時 _____ 分

症状チェック!

- ① 体温 _____ °C
- ② 脈 _____ 回/分(不正 有・無)
- ③ 呼吸数 _____ 回/分
- ④ 血圧 最高 _____ / _____ 最低

児童生徒の
顔写真

- 軽なおなかの痛み (我慢できる) (_____ 時 _____ 分)
- 吐き気 (_____ 時 _____ 分)

- 目のかゆみ・充血
- 口の中の違和感・腫れ
- くしゃみ・鼻水・鼻づまり (_____ 時 _____ 分)

- 軽度のかゆみ
- 数個のじんましん
- 部分的な赤み (_____ 時 _____ 分)

1つでもあてはまる場合

- ① 保健室で経過観察
- ② 緊急時薬使用
- ③ 保護者に連絡